

2026年度 総合型選抜(学部独自方式)入学試験問題(問題用紙)

(社会学部 総合社会学科 全領域共通)

(科目名:小論文)

2025年10月19日(日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の文章を読んで問1~3に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

【引用部分は削除しています】

注(1)：「法務教官」とは、少年院や少年鑑別所に勤務し、非行を犯した少年の社会復帰を支援する法務省の専門職員のことをいう。

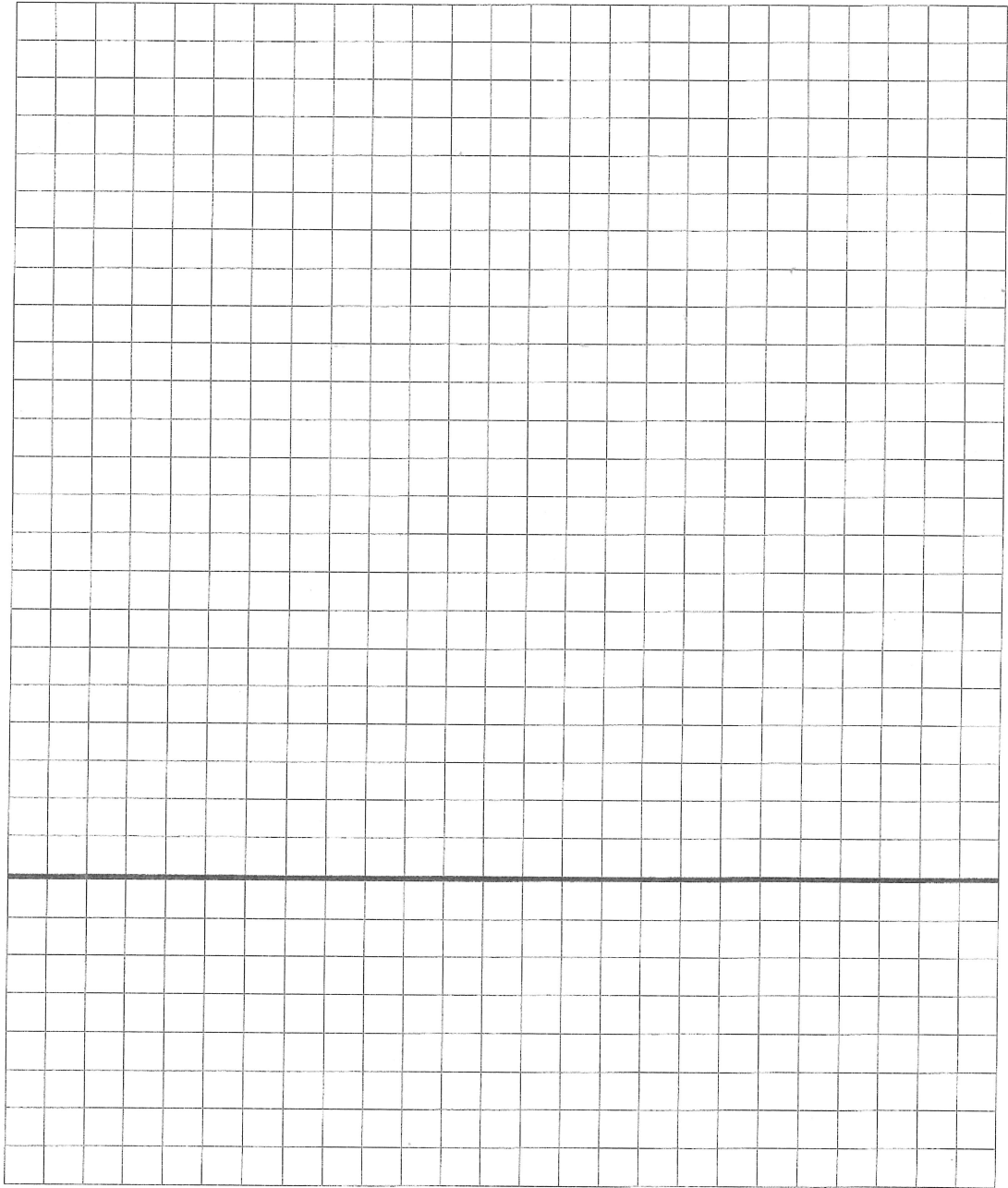
*出典：芳賀美幸「コウセイラジオから見てきたこと」(『こころの科学』239号、2025年1月、所収)

*なお、本文転載にあたり、漢数字を算用数字に置き換えるとともに、文章の主旨を変えないかたちで一部を省略した。

問1 下線部(A)「人が犯罪に走る背景には、本人だけでなく、社会にも責任がある」について、カンさんの事例に即して端的に説明しなさい。(200字以内)

問2 下線部(B)について、「変わろうとする気持ち」を維持するために必要なこととは何か。りゅうやさんの事例をふまえて、あなたの考えを論じなさい。(200字以内)

問3 「コウセイラジオ」の取り組みがもたらしているものとは何か。筆者の主張を前提にして、堀の中、堀の外それぞれについて考察しなさい。(800字以上1000字以内)



得点